

年中 見て！すごいから！

子供たちに人気の「カプラ」という名前の積み木。この積み木の形は一律全て直方体で、大きさも重さも全て同じです。単純な形であるからこそ、子供たちの創造性を掻き立てる要素がたくさんあって、奥が深いのです。

「先生見て！早く！すごいから！」「ほら、先生よりも高いでしょ！？」

子供たちからこんな声をかけられます。最近はいかに高く積み重ねられるかが流行っていて、積み方にも子供たちの工夫があります。積み木同士の距離や、置いたときの角度。重ね方にも縦置きや平置きなどがあって、バリエーションは様々です。作業はただひたすら一つずつを重ねるだけですが、子供たちは遊びの中で無意識にいろいろなことを学んでいるようです。

“こっちのほうか倒れそうだからたくさん積もう” “椅子をつかったらもっと高くなるぞ！”

こんな風にイメージを形にしていく方法を模索していきながら、楽しんでいきます。友達同士で声を掛け合ったり、協力したりする姿も、この時期ならではの姿です。かわいい建築家たちのすてきな作品！これからはどんな作品が生まれるのか楽しみです！

年中音楽

